

4

信長苦戦の地 大河内城跡 コース

距離:約4.4km / 所用時間:1時間50分 / 中級者向け ★★★

おすすめポイント

大河内城は、北畠氏が織田信長の大军に対して少人数で籠城をし守り切った城として知られ、西蓮寺には平安時代の木造聖観音菩薩像が奉られている歴史深いコース。大河内城跡や阪内川周辺は春になると桜が咲き、自然豊かな景色も見どころ。

スタート

① 大河内地区市民センター



600m



② 薬師堂 (薬師寺廃寺跡)

薬師寺は鎌倉時代に建立、一千年以上前の神社仏閣にみられる手斧づくりの建物であった。

1,570m



③ 八雲八柱神社



270m



④ 福泉寺

1,120m



大師道道標



★写真を目印に城跡へ進む

⑤ 大河内城跡



応永年間(1400年代)伊勢国司北畠満雅により築城。戦国時代に織田信長が5万の兵で攻めた「大河内城の戦い」の地。



⑥ 西蓮寺



630m



北畠氏の信仰を受けていた時代があり、境内の墓地には北畠氏の供養塔がある。(木造聖観音菩薩像は非公開)

180m

ゴール

① 大河内地区市民センター



5

神宮への織物奉納地 機殿 コース

距離:約6.4km / 所用時間:2時間10分 / 中級者向け ★★☆☆

おすすめポイント

伊勢神宮で毎年春と秋に行われる神御衣祭(かんみそさい)に合わせ、機殿の両神社では毎年5月と10月の上旬に神社で機織り作業が行われ、機織物を献上している。伊勢神宮と縁深い地域をめぐるコース。

スタート

1 機殿地区 市民センター



600m

2 藤八翁頌徳碑



機殿川の氾濫から人柱となって地域を守った藤八翁を記っている。

400m

3 かんおみはたどの 神麻統機殿神社

地元では上機殿と呼ばれ、麻織物(荒妙/あらたえ)を織る社。



1,920m



4 あまのかぐやま 天香山神社

670m

5 かんはとりはたどの 神服織機殿神社

地元では下機殿と呼ばれ、絹織物(和妙/にぎたえ)を織る社。



350m

6 福井文右衛門の碑

水不足に苦しむ農民を救うため、自らの命と引き換えに神社内に用水路を作った文右衛門を記る石碑。



2,130m

7 大国玉神社



270m

ゴール

1 機殿地区市民センター



6

旧和歌山街道の「大石の宿」大石地区谷の棚田と奇岩 コース

距離:約4.5km / 所用時間:1時間40分 / 中級者向け ★★★

おすすめポイント

旧和歌山街道・伊勢本街道の大石の宿としてにぎわった地域で、棚田の美しさや榊田川の奇岩・巨岩をめぐるコース



7

史跡巡り 飯南仁柿・伊勢本街道 コース

距離:約4km / 所用時間:1時間30分 / 初級者向け ★☆☆

おすすめポイント

伊勢本街道を旅し神宮参拝を目指す旅人の休息地として栄えた地域。伊勢本街道沿いの家にはかつての屋号が掲げられており、宿場町の往時を偲びながら歩くのがおすすめ。

巨大な稲わらモニュメントが出現!!

12月に入ると、地元の住民自治協議会作成の稲わらの巨大モニュメントが飾られる。展示期間は例年5月頃まで



令和2年度のモニュメント

伊勢本街道：全長約 170km

大坂の玉造を起点に奈良を經由し、奈良から最短で神宮に参拝できる街道で、三重県内で最も早く鎌倉時代中期頃から道の整備が始まった。美杉に拠点を構えた北畠家が戦略的に道を整備したと言われる。



スタート

① 飯南産業文化センター



↓ 1,100m

② 行悦の道標・庚申堂



↓ 640m

③ 道祖神



→ 480m

④ 両泉寺



→ 430m

⑤ 常夜燈



→ 1,250m

ゴール

① 飯南産業文化センター



おすすめポイント

縄文時代の遺跡が発掘された地域。かつての人々の暮らしに思いを馳せながら、中村川の景観を楽しみ散策することがおすすめ。



ゴール

① 天白遺跡



スタート

① 天白遺跡



国史跡。縄文時代後期の周辺集落の葬送儀礼などの祭祀場所で西日本最大の配石遺構が確認された。



540m



かもだつじがいとがようあと
窯跡から奈良時代の鴟尾2体(国重要文化財)が対岸の窯跡から出土した。



1,490m

③ 戸井左近の墓



安土・桃山時代に濁水による水争いで、井堰を守るため切腹した。



1,280m

④ 神宮寺



本堂には156枚の『絵天井』が見られる。拝観要予約。



1,210m